

街づくり事業課

1 生活道路整備・狭あい道路整備

予算科目（款・項・目）40・10・15

〔決算書277～279ページ〕

地区内の生活交通に密着した生活道路の整備及び建築基準法第42条第2項に係る狭あい道路の整備を進め安全・安心のまちづくりを目指すもの

(1) 生活道路整備

幹線道路と地区内の地先道路との中間に位置し、地区の施設を連絡するなど、生活交通に密着した生活道路について、調布市道路網計画に基づき拡幅整備を行うもの

ア 生活道路整備の計画について

市では、昭和61年に「調布市生活道路網整備計画」を策定し、平成6年に改定、平成16年及び平成25年に修正を行いながら、道路整備を進めてきた。

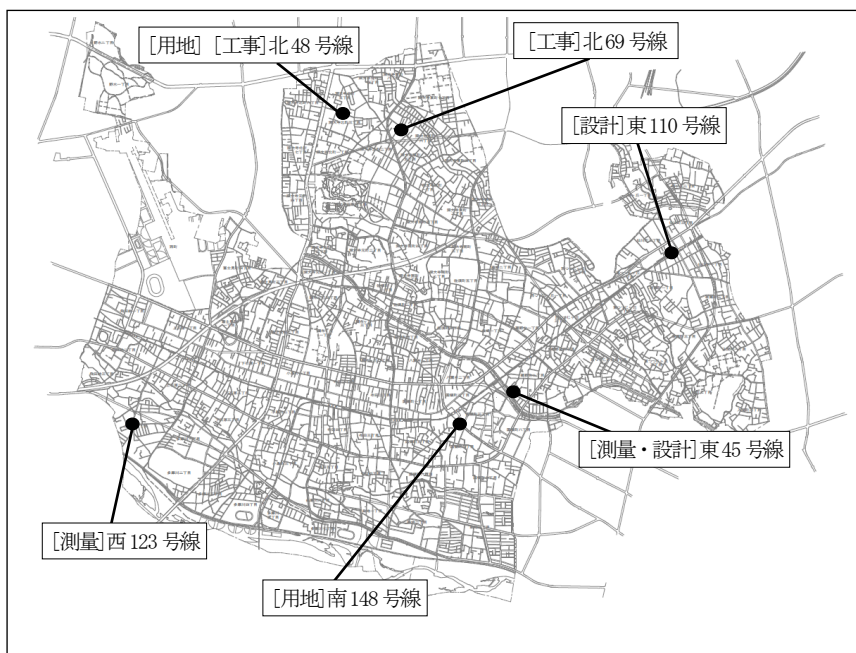
平成28年3月に都市計画道路の第四次事業化計画が策定されるのに合わせて、街の骨格となる都市計画道路と地区内交通を担う生活道路を一体的に計画し整備を進めるため、「調布市道路網計画」を策定し、この計画の地区内道路網計画に基づき、整備を進めている。

イ 平成30年度実施内容

測量・設計、用地取得及び工事を行った。路線は下記のとおり。

分類	路線名	位置	工事延長(m)	面積(m ²)
測量・設計	市道西123号線	上石原3丁目		
	市道東110号線	仙川町2丁目		
	市道東45号線	菊野台2丁目		
用地取得	市道北48号線（買戻し）	深大寺北町5丁目		27
	市道南148号線（買戻し）	国領町4丁目		173
工事	市道北48号線	深大寺北町5丁目	73	
	市道北69号線	深大寺東町5丁目	230	
合 計			303	200

※ 表示単位未満は、四捨五入している。



(2) 狭あい道路整備

災害時の避難路確保や緊急車両の通行，日照・通風を確保し，消防活動困難区域の解消を図ることを目的として，建築基準法第42条第2項の規定により指定されている4メートル未満の市道について，土地所有者の協力のもと，幅員4メートルへの拡幅整備を行うもの

ア 申請受理件数 79件

イ 測量等実施件数 82件

ウ 工事件数 58件

エ L形側溝整備延長 約1,110m

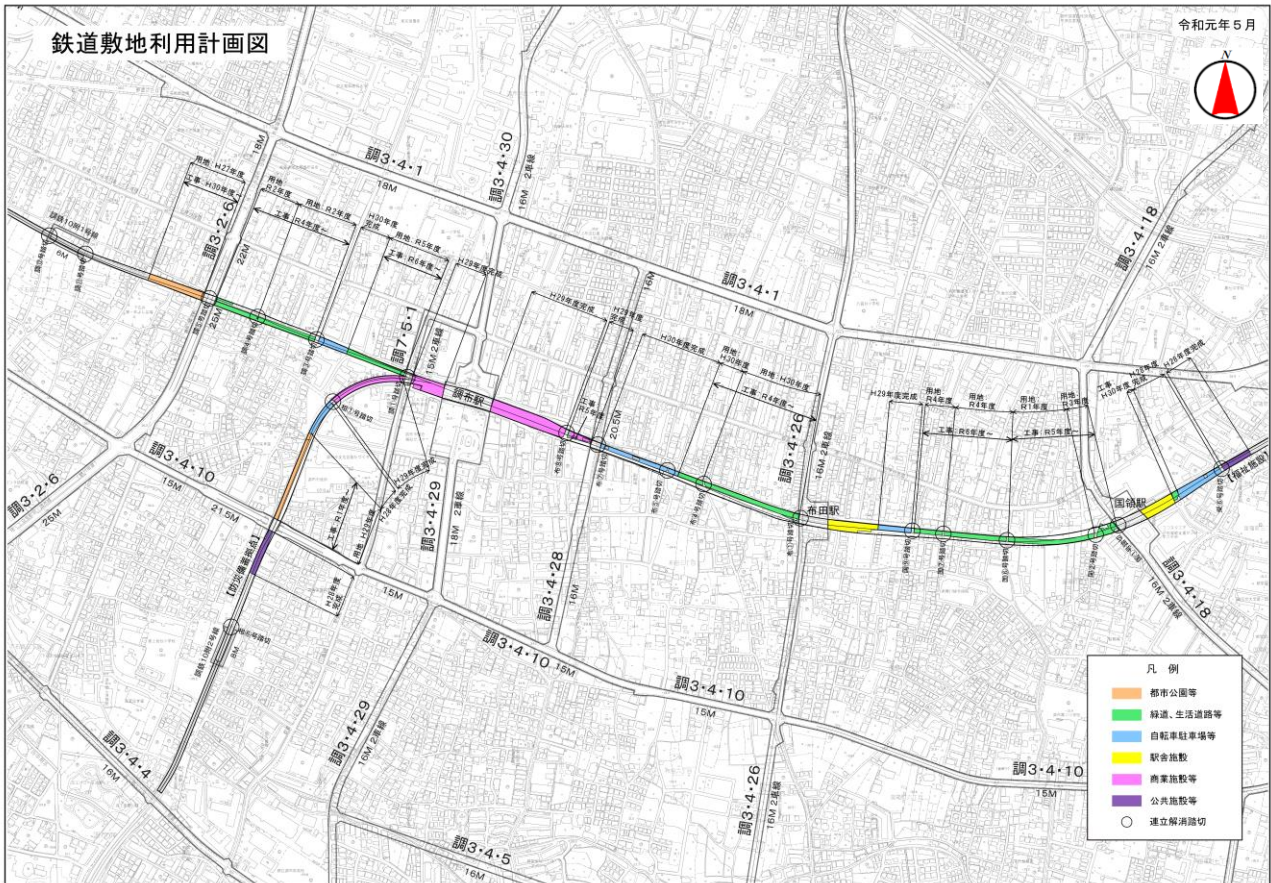
2 地区整備事業 予算科目(款・項・目) 40・15・05 [決算書283～287ページ]

中心市街地にふさわしい，にぎわいや交流，うるおい，やすらぎのある都市空間を創出するため，鉄道敷地や駅前広場等の整備を進めるほか，飛田給駅周辺の交通環境改善を目指すもの

(1) 鉄道敷地整備

鉄道敷地については，平成27年度に策定し平成30年度に修正した「鉄道敷地利用計画図」に基づき，順次用地を取得し，段階的な整備を行うこととともに，市民参加を交えながら緑道・生活道路等の整備工事を進める。

年 度	主な実施内容
平成 15・16 年度	公募市民等により組織された鉄道敷地利用検討会による検討 「鉄道敷地利用に向けての提言書」を市に提出
平成 18 年度	鉄道敷地利用に向けた地元勉強会を開催
平成 21 年度	中心市街地デザイン・コンセプトの策定 鉄道敷地沿線住民との意見交換会を開催
平成 22 年度	鉄道敷地利用計画案の検討
平成 23 年度	鉄道敷地基本方針図の策定
平成 24 年度	鉄道敷地基本方針図の一部変更 鉄道敷地への民間活力導入可能性調査の実施
平成 25 年度	鉄道敷地利用計画図(案)の策定 地形及び用地測量に着手
平成 26 年度	鉄道敷地利用計画図の取りまとめ 用地測量及び概略設計の修正を実施
平成 27 年度	鉄道敷地ミーティングの開催 鉄道敷地整備計画策定
平成 28 年度	鉄道敷地整備計画に関する庁内・庁外調整の実施
平成 29 年度	鉄道敷地の整備に関する説明会の開催
平成 30 年度	布田～調布間の用地取得 (2,396 m ²) 鉄道敷地利用計画図の修正 (用地取得スケジュールの見直し)



(2) 中心市街地駅前広場等整備

京王線連続立体交差事業により鉄道が地下化された調布・布田・国領3駅の駅前広場を南北一体的に整備し、交通結節点としての機能を向上させるとともに、にぎわいや交流，うるおい，やすらぎのある駅前広場を計画的かつ段階的に整備する。

平成30年度は，調布駅前広場の北側ロータリー街築工事を引き続き実施するとともに，上屋工事に着手した。

【調布駅前広場イメージ図】



年 度	主な実施内容
平成 14・15 年度	学識経験者，地元商業者，交通事業者，関係行政機関等により組織された駅前広場研究会による検討
平成 16 年度	調布・布田・国領駅前広場整備構想案の公表
平成 17 年度	調布駅前広場整備構想案（二次）の公表
平成 18 年度	布田・国領駅前広場整備構想案（二次）の公表
平成 21 年度	中心市街地デザイン・コンセプトの策定 交通管理者等との関係機関協議を実施 調布駅前広場検討報告会を開催
平成 22 年度	交通管理者等との関係機関協議を実施 布田・国領駅前広場検討報告会を開催
平成 23 年度	交通管理者等との関係機関協議を実施 調布・布田・国領駅前広場等検討報告会を開催
平成 24 年度	交通管理者等との関係機関協議の実施 調布駅前広場事業手法の決定 布田駅前広場の用地取得（約 90 m ² ）
平成 25 年度	交通管理者等との関係機関協議の実施 中心市街地まちづくり市民説明会を開催 布田駅前広場の用地取得（約 244 m ² ） 国領駅前広場の用地取得（約 201 m ² ）
平成 26 年度	調布駅前広場 事業認可・用地取得（約 472 m ² ） 布田駅前広場交通広場工事，交通開放 国領駅前広場交通広場暫定ロータリー整備
平成 27 年度	調布駅前広場の用地取得（約 566 m ² ） 国領駅前広場交通広場工事，交通開放
平成 28 年度	自転車駐車場及び調布駅前広場の事業進捗に関する説明会を開催 調布駅前広場北側ロータリー築造工事に着手 布田駅前広場上屋工事に着手（平成 29 年 6 月完成） 国領駅前広場上屋工事に着手（平成 30 年 1 月完成）
平成 29 年度	調布駅前広場整備に係る市民会議を開催 調布駅前広場に関する説明会を開催（2 回開催） 調布駅前広場北側ロータリー築造工事 調布駅前広場 電線共同溝設置工事に着手
平成 30 年度	調布駅前広場の道路区域編入 調布駅前広場の整備に関する説明会を開催 調布駅前広場の用地取得（217 m ² ） 電線共同溝設置工事（平成 30 年 6 月完成） 調布駅前広場北側ロータリー築造工事 調布駅前広場北側上屋工事に着手

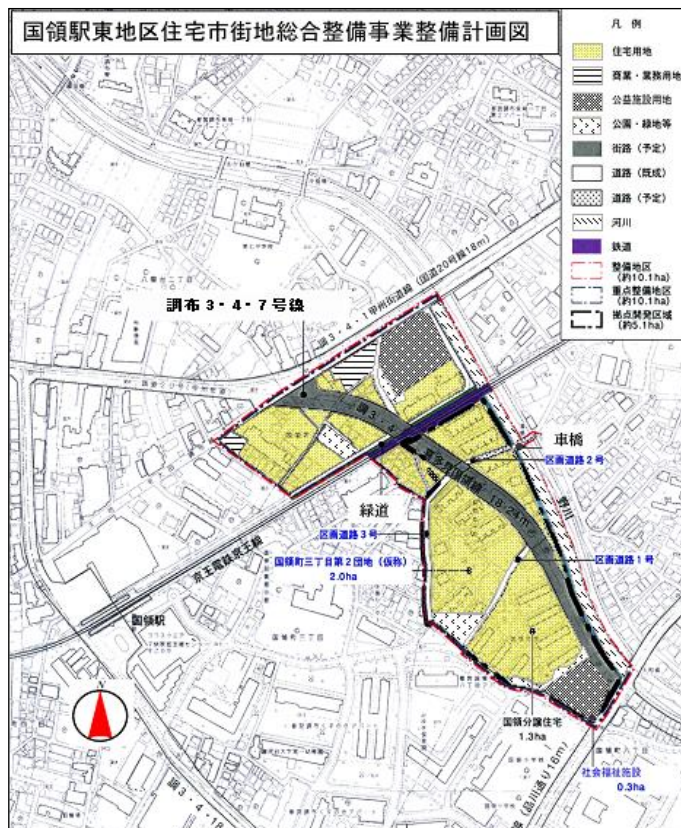
(3) 国領駅東地区整備事業

国領駅東地区を対象として，住宅等の建替えに併せて，調布 3・4・7 号線及び車橋の架

け替え工事等を総合的に行うため、平成17年度から整備を進めている。

車橋の架け替え工事については、平成28年度から平成30年度までの期間で工事を実施し、平成30年10月に完成した。

年 度	主な実施内容
平成17年度	整備計画を策定
平成18年度	事業計画を策定
平成19年度	調布3・4・7号線の事業に着手
平成20年度	社会福祉施設を整備するため整備計画を変更
平成21年度	調布3・4・7号線の工事説明会を実施
平成22年度	道路整備や都営住宅の整備を行っている東京都との調整
平成23年度	道路整備や都営住宅の整備を行っている東京都との調整 車橋や緑道に係る測量等を実施
平成24年度	道路整備や都営住宅の整備を行っている東京都との調整 車橋の詳細設計・河川協議を実施
平成25年度	道路整備や都営住宅の整備を行っている東京都との調整
平成26年度	道路整備や都営住宅の整備を行っている東京都との調整
平成27年度	道路整備や都営住宅の整備を行っている東京都との調整 車橋の修正設計・河川協議を実施
平成28年度	車橋架替え工事に係る工事説明会の開催 車橋架替え工事に着手
平成29年度	車橋架替え工事
平成30年度	調布3・4・7号線の工事状況等説明会を実施 車橋架替え工事完了（平成30年10月完成）



(4) 中心市街地区画道路等整備事業

駅前広場や鉄道敷地の整備と併せ、周辺の区画道路等の整備を行うことにより、安全で快適な道路ネットワークを形成し、中心市街地の回遊性の向上を図るもの

分類	路線名	位置	工事延長(m)	面積(m ²)
用地取得	調布区画道路 2 号	小島町 2 丁目		124
工事	国領地区内道路	国領町 2・3 丁目	80	
	国領歩行者専用道路 1 号	国領町 2 丁目	78	
合 計			158	124



(5) 飛田給 1 号踏切道の拡幅

飛田給駅西側の踏切（飛田給 1 号踏切）は、近傍に橋上駅舎と一体となった公共通路（調布 8・6・1 号線，幅員 9 m）があるが、踏切の遮断時間があまり顕著でないことなどから踏切の利用が多く、平成 27 年第 4 回定例会で拡幅に関する陳情が採択されたことも踏まえ、歩行者や自転車の安全な通行空間の確保を図るために踏切道の拡幅を行うもの

ア 踏切道内拡幅工事

(ア) 整備延長

約 13 m

(イ) 幅員構成

幅員約 6 m から約 10 m へ拡幅

※ 歩道幅員約 2 m ずつの両側歩道を設置

3 土地区画整理事業推進 予算科目（款・項・目）40・15・06〔決算書 287 ページ〕

布田駅南地区において、市民生活の利便性の向上と安全性の確保を図るため、駅前広場や都市計画道路を整備し、駅前にふさわしい土地利用を図るとともに、宅地の整備と併せて、生活道路や公園の整備を行ったもの

また飛田給 3 丁目地区において、都市農地の保全と将来の土地利用の増進を主たる目的とした土地区画整理事業に向けた検討を進めているもの

(1) 布田駅南地区

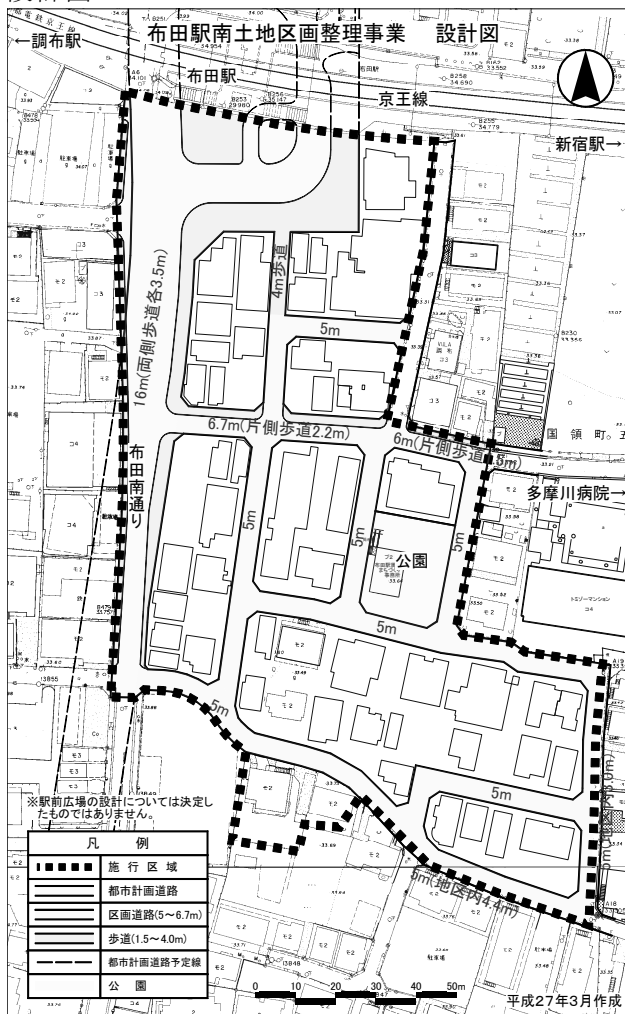
ア 概要

- (ア) 地区面積 約 1.5 ha
- (イ) 権利者数 67人
- (ウ) 施行期間 平成18年2月10日から令和3年3月31日まで
(5年間の清算期間を含む。)
- (エ) 総事業費 3,612,681千円

内 訳	金額 (千円)
国庫補助金	1,438,500
都補助金	714,250
市分担金	724,250
市単独費	735,681
合 計	3,612,681

(オ) 事業進捗 実質完了 (令和2年度まで清算金業務有り)

(カ) 設計図



イ 経緯

年 度	主な実施内容
平成 14 年度	布田駅南周辺地域を対象とした「まちづくり懇談会」の開催 布田駅南土地区画整理事業都市計画決定 (平成 15 年 3 月 31 日告示)

	布田地区地区計画都市計画決定（平成 15 年 3 月 31 日告示）
平成 15 年度	地区整備計画の検討，基本計画策定
平成 16 年度	事業計画（案）策定に向けた地権者協議及び東京都等関係機関協議 調布都市計画事業布田駅南土地地区画整理事業施行規程公布 一筆地測量・物件調査実施
平成 17 年度	事業計画認可（平成 18 年 2 月 8 日） 事業計画決定（平成 18 年 2 月 10 日告示） 実施計画承認（平成 18 年 2 月 23 日） 調布都市計画事業布田駅南土地地区画整理事業施行規程施行規則公布 調布都市計画事業布田駅南土地地区画整理事業事務取扱規則公布
平成 18 年度	調布都市計画事業布田駅南土地地区画整理審議会設置（平成 18 年 6 月） 調布市居住環境向上のための市有地売却に関する要綱制定（平成 19 年 2 月）
平成 19 年度	換地設計基準，小宅地等取扱い基準，土地評価基準及び要領策定 換地設計案発表 事業計画第 1 回変更（平成 20 年 3 月 14 日告示）
平成 20 年度	換地決定通知，一部仮換地指定，建物等移転開始 布田地区地区整備計画の策定（平成 20 年 10 月 9 日）
平成 21 年度	一部仮換地指定，建物等移転 6 地権者 7 棟完了，一部道路築造工事 事業計画第 2 回変更（平成 21 年 9 月 29 日告示） 実施計画第 1 回変更（平成 21 年 10 月 19 日承認） 調布都市計画事業布田駅南土地地区画整理事業施行規程改正 調布都市計画事業布田駅南土地地区画整理事業施行規程施行規則改正 調布都市計画事業布田駅南土地地区画整理事業事務取扱規則改正
平成 22 年度	一部仮換地指定，建物等移転 16 地権者 20 棟完了，一部道路築造工事
平成 23 年度	一部仮換地指定，建物等移転 13 地権者 15 棟完了，一部道路築造工事
平成 24 年度	一部仮換地指定，建物等移転 14 地権者 15 棟完了，一部道路築造工事 電線類地中化負担金工事
平成 25 年度	建物等移転 5 地権者 1 棟工作物等 4 件完了，道路築造工事完了 事業計画第 3 回変更（平成 25 年 7 月 18 日告示） 実施計画第 2 回変更（平成 25 年 8 月 8 日承認）
平成 26 年度	換地計画，換地処分，出来形確認測量完了，共有物分割登記 3 件完了

	事業計画第4回変更（平成26年9月5日告示） 換地計画（平成26年12月19日認可・決定） 換地処分通知（平成26年12月24日発送・26日送達完了） 換地処分（平成27年2月27日公告）
平成27年度	換地に伴う清算金の交付・徴収 布田駅周辺地区まちづくり事務用地の更地化工事を実施
平成28年度	換地に伴う清算金の徴収
平成29年度	換地に伴う清算金の徴収
平成30年度	換地に伴う清算金の徴収

(2) 飛田給3丁目地区

ア 概要

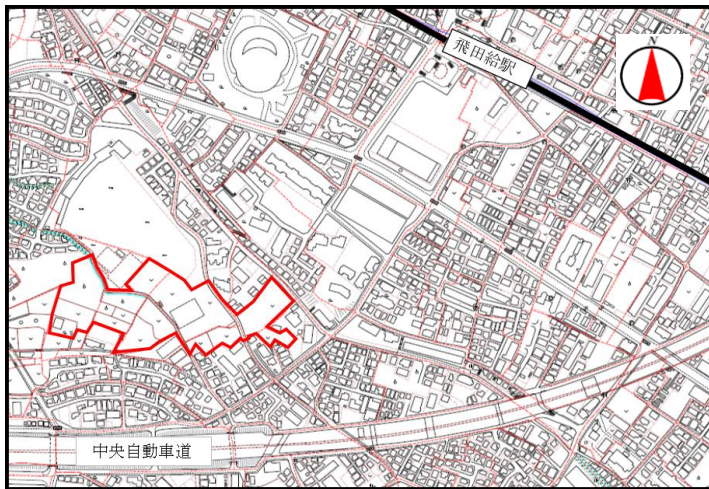
(ア) 地区面積 約2.1ha

(イ) 権利者数 22人

(ウ) 経緯

年 度	主な実施内容
平成29年度	まちづくり勉強会の開催（7回） まちづくり研究会の開催（3回）
平成30年度	まちづくり研究会の開催（4回） 飛田給3丁目土地区画整理組合設立準備会結成（平成30年8月）

(エ) 位置図



4 調布駅周辺市街地再開発事業推進

予算科目(款・項・目) 40・15・08

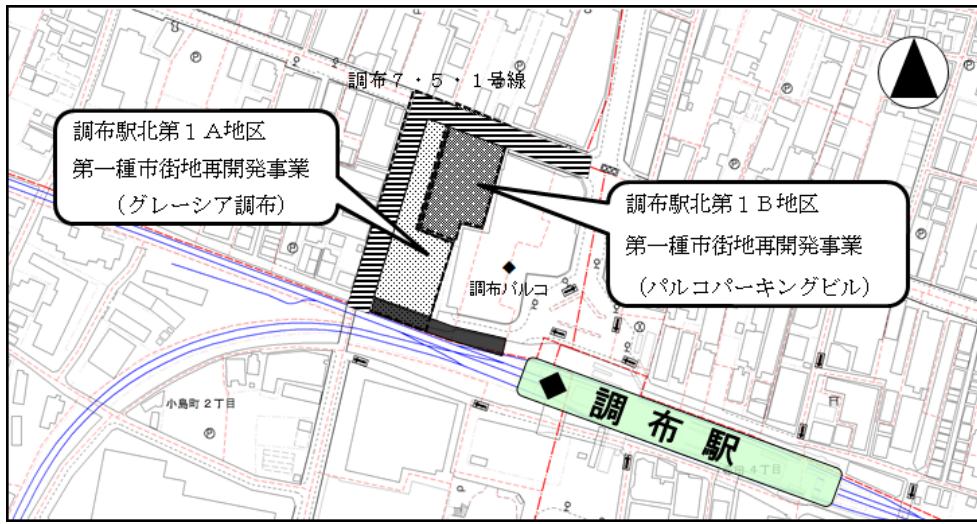
[決算書287ページ]

調布駅周辺地区は、駅前の基盤が未整備で、既存建物の老朽化が目立ち、防災上にも問題があるため、これらの課題を解消し、駅前にふさわしい適切な土地利用を図る施設建築物や公共施設を整備する市街地再開発事業の施行者に対し、指導、監督及び補助金の交付を行うもの

(1) 市街地再開発事業

ア 調布駅北第1A地区第一種市街地再開発事業（平成23年度から平成29年度まで）

イ 調布駅北第1B地区第一種市街地再開発事業（平成24年度から平成27年度まで）



調布駅北第1A地区
施設建築物外観



調布駅北第1B地区
施設建築物外観



(2) 市街地再開発事業関連の道路整備事業

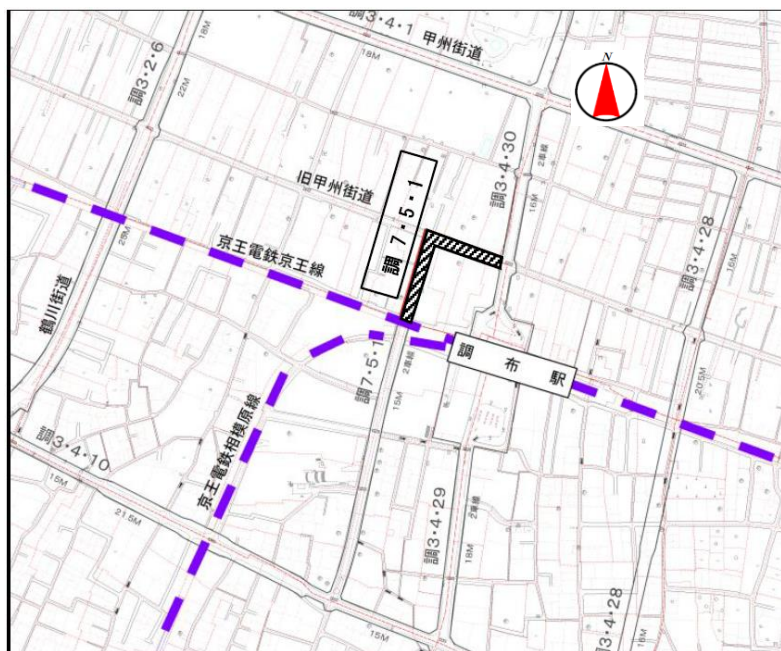
ア 調布7・5・1号線 (旧甲州街道～京王線, 延長約100m)

調布駅北第1地区市街地再開発事業の関連道路整備事業として、平成30年度は西側の歩道舗装工事を実施した。

イ 調布7・5・1号線 (旧甲州街道, 延長約100m)

平成29年度から都道北浦上石原線 (119号) 歩道整備事業を東京都より受託し、用地取得を進めている。

平成30年度は、用地取得に向けた調整を実施した。



市民生活を支える重要な都市基盤である都市計画道路の整備を推進するもの

(1) 都市計画道路の計画

都市計画道路については、概ね10年間で優先的に整備すべき路線を定めた「事業化計画」を過去3回にわたり策定し、事業の推進に努めてきた。

平成28年3月には、平成28年度から令和7年度までを計画期間とした「東京における都市計画道路の整備方針（第四次事業化計画）」を、東京都、関係市区町と協働で策定した。

これと合わせて、市では、街の骨格となる都市計画道路と地区内交通を担う生活道路を一体的に計画し整備を進めるため、平成28年3月に「調布市道路網計画」を策定し、この計画を基に整備を推進している。

平成30年度は、廃止候補路線である調布3・4・5号線について、廃止に向けた庁内調整を実施した。

また、計画検討路線である調布3・4・9号、14号、15号線と並行する生活道路との機能代替について、地元まちづくり組織との意見交換等を実施した。

優先整備路線である調布3・4・11号、8号線については、地元との意見交換の場を設け、都市高速鉄道10号線の計画を踏まえながら、その在り方について検討を進めた。

(2) 都市計画道路整備事業

ア 調布3・4・21号線（京王線～品川通り、延長約160m）

7月に都市計画事業認可を取得し、事業化した。平成30年度は約30㎡の用地取得を行った。

イ 調布3・4・26号線（旧甲州街道～甲州街道付近、延長約120m）

東京都と調布市の間で締結している「第三次みちづくり・まちづくりパートナー事業」に基づき事業を実施しているもので、平成22年度から用地取得を開始し、平成30年度に全ての事業用地が更地化された。

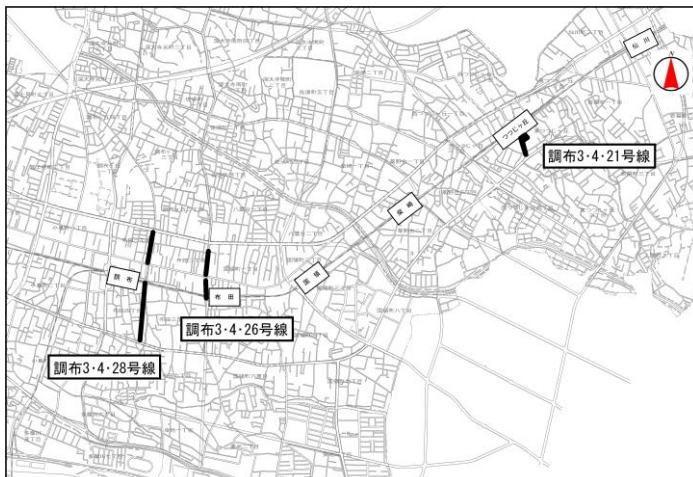
また、平成30年度は、道路及び電線共同溝の詳細設計を行った。

ウ 調布3・4・26号線（京王線～旧甲州街道、延長約130m）

平成30年度は、約154㎡の用地取得を行った。

エ 調布3・4・28号線（品川通り～甲州街道、延長約750m）

旧甲州街道から甲州街道区間まで（延長約217m）及び品川通りから京王線交差部区間まで（延長約391m）について、平成24年度に事業認可を取得し、平成30年度は、約52㎡の用地取得と電線共同溝整備に向けた設計を行った。



6 東京外かく環状道路

東京外かく環状道路の整備について、市民へ適切な情報提供が行われるよう国土交通省及び東京都に要請をしていくもの

年 月	主な経過
昭和 41 年度	都市計画決定（高架式）
平成 19 年度	都市計画変更（地下式）
平成 21 年度	事業化 「事業概要及び測量等の実施に関する説明会」開催
平成 22 年度	中央 JCT 予定地道路区域編入 「基本設計及び用地に関する説明会」開催
平成 23 年度	「用地買収に係る地権者への説明の会」開催
平成 24 年度	東名 JCT 予定地で着工式を開催
平成 25 年度	道路区域編入及び道路の立体的区域決定 中央 JCT 機能補償道路（案）の説明の場
平成 26 年度	都市計画道路事業承認及び認可に係る告示 大深度地下の使用の認可に係る告示 「地中拡幅部の都市計画変更素案の説明会」開催 都市計画変更決定（地中拡幅部） 道路の立体的区域の変更（地中拡幅部）
平成 27 年度	都市計画道路事業承認及び認可に係る告示（地中拡幅部） 「都市計画事業に関する説明会（地中拡幅部）」開催
平成 28 年度	「本線トンネル掘進工事説明会（東名北工事）」開催
平成 30 年度	「本線トンネル掘進工事説明会（大泉南工事）」開催 大泉 JCT 予定地でシールドマシン発進式を開催



[JCT・ICは仮称・開通区間は除く]